

全教

実教部NEWS

第111号

2019/4/6発行

～第30回 定期総会成功裏に開催～

## 教育予算の拡充と実験実習教育の充実 実習教員の待遇改善を求めて!!



全教実習教員部は2月17日、第30回定期総会を開催し、2018年度総括および2019年度方針を決定し、新役員を選出しました。鷲津部長のあいさつでは、「諸先輩たちの運動の歴史からまなび、今後も制度改革を運動の柱としてとしてとりくむことの重要性が語られました。しかし、教育内容に国が大きく関わり、教育環境のゆがみが出てきています。これを見過ごすことなく安倍内閣退陣の運動と、私たち実習教員の制度改革要求運動が同時に求められている」と話しました。



全教土方副委員長のあいさつでは、全教定期大会で問題点にあげられた内容が説明されました。長時間過密労働問題では、「1年単位の変形労働時間制が導入されるが、これから、地方での闘いとなっていく」と危惧され、改訂高等学校学習指導要領から見えてくる問題では、「道徳が導入され単位として扱われてしまうこと」が懸念されます。また、安倍内閣は執拗に憲法を変えようと狙っています。自衛隊の募集の仕方にも気を付ける必要があります。さらに、「新たな3か年計画」を成功させ、強い全教を作ろうと語られました。

討論は延べ25名から発言がありました。部活動の単独引率について他県の状況を出し合いました。再任用問題では給与の1級格下げへの怒り。農業高校をはじめとする免許の問題では、生徒へ直結する仕事内容で、免許の取得が強いられている現状報告、また免許取得には、費用が10万、20万とかかることになるが、学校が費用の補填をしてくれる状況でなくとも、授業の成立を鑑み自ら自腹で、免許取得をおこなっている実態が多く発言から分かってきました。各自治体との交渉を踏まえ、広く意見交換をしていくことが望まれます。

また、組織建設3か年計画を前向きにとらえた組織が多くあり、組織拡大の成果に結びついた発言が代議員から相次ぎ、勇気をもらいました。

今年度は、特別に次期学習交流集会の開催地である、「北海道」への参加の呼びかけをおこないました。



第30回総会は、「次世代へのバトンリレー」がキーポイントになった総会でした。

片桐事務局長から提案された第1号議案から第4号議案まで、いずれも満場一致で採択されました。

最後に総会アピールでは、「憲法を守り生かし、どの子にもゆきとどいた実験・実習教育の充実と保障がなされるよう全力を尽くしましょう」と呼びかけられ、大きな拍手とともに定期総会が終了しました。

## ◎総会で選出された新役員

部 長	魚住 知一（山口高）
副 部 長	高橋 信夫（新潟高）
副 部 長	濱村 一代（長崎高）
事務局 長	片桐 和俊（長野高）
事務局 次長	佐多美也子（大阪高）
常任委員	三嶋 登忍（秋田高）
常任委員	鷺津 康子（愛知高）
常任委員	松本 浩（全滋賀）
常任委員	藤元 広明（岡山高）
常任委員	安藤 秀明（香川香）



2019全教実習教員部 新役員の方々

## ☆☆ 全教定期大会の報告と発言 魚住副部長 ☆☆

全教第36回定期大会は、子どものいのちと人権が何よりも大切にされる学校と社会でありたい、その願いを支えるために、みんなで力を合わせようという思いが貫かれました。

改悪教育基本法を具体化させる改訂学習指導要領に加えて、国は財界とともに Society5.0 という社会像を一方向的に描いて、教育のあり方を大きく変えようとしており、教職員の専門性を著しく軽視し、矢継ぎ早の改革を子どもたちと教職員に押しつけ、学校からゆとりと笑顔を奪っています。そのなかであって、子どもたちの実態を見つめ、一人ひとりを大切にして、学ぶことの楽しさと喜びを追及する教職員の誠実な努力が全国各地で積み重ねられていることが大会討論を通じて明らかになりました。

実習教員部からの発言では、改訂学習指導要領では、実験実習において「基礎や安全」から「応用や発展」に重点が置かれるなど、国の政策が反映されています。実験の施設設備は不十分で老朽化がすすんでいます。特に農業高校で導入されようとしている GAP（グッド・アグリカルチャー・プラクティス）こそ、基準に満たさない施設ばかりで、これこそギャップを感じています。「新たな3か年計画」で専門部の役割は重要です。この夏、実教部で開催される全国学習交流集會に多くの青年の派遣をお願いしてきました。最後に、署名を広げ活動を充実させていくことを伝えました。



私たち実習教員が各学校でどのような仕事にかかわり、奮闘しているのか？

また、校務分掌・授業・クラス・部活動・組合活動をはじめ、日頃の私たちの様子を情報交換し、悩みなどを語り合いましょう！

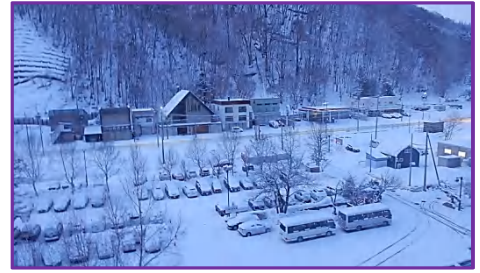
レポート（写真多めOK・プレゼンOK!!）多数お待ちしております!!

次ページには、e5「青年教職員支援塾」担当の担当、佐多事務局次長から現地下見レポートが届いています。2号に分けてお知らせします。

その1 定山溪レポート



北海道（定山溪）の下見と北海道の実習教員ならびに青年実習教員の方々との打ち合わせのため、北海道へ向かった私の目の前に広がったまさかの「冬」それも吹雪の北海道でした。後ほど下見のため訪れたソフトクリームショップの方の話によると、久しぶりの雪だったようですが、3月下旬、そろそろさくらの開花宣言が・・・なんていわれる温かい大阪から、えっ！！正月に札幌に遊びに来た時とまったく変わってないやん！！ってほんとびっくりの北海道でがっつり！？下見をしてきました。



私の下見の目的は主に e5 の内容について青年の実習教員の方々とおもいきり楽しむ方法を考えるためでした。

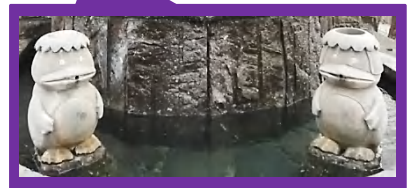
そこで、ホテルで周辺地図を手に入れ、まずは地元のことをよく知っている観光協会を訪ねました。

定山溪温泉のゆるキャラが「かっぱん（かっぱ）」ということを知りました。つい、ゆるキャラ好きの私は早速ゆるキャラグッズを購入！気持ちをノノつつ、かっぱん家族が温泉に浸かってる「かっぱ家族の願掛け手湯」から「足のふれあい太郎の湯（足湯）」へ。



そして、ソフトクリーム・地元焙煎のコーヒー・ドーナツがおいしいと評判のお店へ。もちろん下見のため、味見を必須！早速アイス

スクリームを注文。このソフトクリームは江丹別牧場直送の無添加ソフトでとっても美味しい😊。この美味しいソフトクリームを食べながら、お店のお姉さんとお話しました。

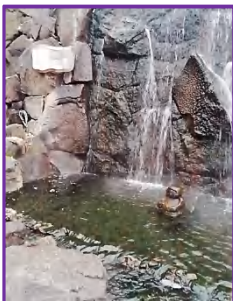


コーヒーは近くの町で焙煎させたコーヒーだそうでパッケージがまたかわいいんです。みなさん、ご存じでしょうか？『モモンガだ

モン！』という写真集を出されている太田達也さんを。太田さんの撮られたモモンガの写真がパッケージになっていてめちゃくちゃかわいい❀。そーそーここ数日、雪はあまり降っていなかったそうで、今日は久しぶりの雪だそうです（どうも大当たりって感じ）。



夏はまあそれなりに暑いが8月下旬だと朝夕は少し肌寒くなってくるので、1枚羽織る物があればいいかなあ、また定山溪温泉は小さな町なので、歩いて回れるよ～とのことで、じゃあいっちょ回ってみるかと思っただけで吹雪の中、トボトボと回ってみました。「長寿と健康の



足つぼの湯（足湯）」の横にあるのは受験や恋愛にもご利益があるという「岩戸観音」、ゆるやかな坂を下り豊平川を渡ると定山源泉公園があります。



ここは、足湯はもちろん`おんたまの湯´があり、15分ぐらいかかるみたいですが温泉たまごが作れるようです。やった♪みんなと一緒に作りたい！と思いながらホテルへ帰ってきて夕食。そして、大好きな温泉へ。「ぬるっ、つるっ、きゅきゅっ」としたお湯の感じで、しっかり癒されました。

By 全教実教部・佐多事務局次長

(次号では、札幌での打合せやおいしいものを紹介予定)